

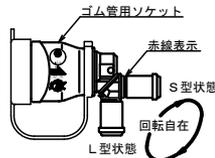
ゴム管用ソケットS L自在型取扱説明書

- ・お買い上げありがとうございます。
- ・この説明書は、1. ご使用方法 2. 安全にお使いいただくために の順に説明しております。
- ・良くお読みの上正しくお使いください。
- ・説明書は、大切に保管し必要なお読みください。

危険 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

警告 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者などが障害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が予想される場合。



1. ご使用方法 接続は、下記の手順で行ってください。

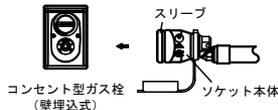
■ゴム管の接続方法

- ・9.5mmガス用ゴム管をホースエンドの赤線の位置まで確実に差し込み、ゴム管止めで止めてください。
- ・ゴム管止めに熱湯をかけ、収縮させてください。(熱湯をご使用の際、やけどにご注意ください。)



■コンセント型ガス栓 (壁埋込式) の場合

- ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がして止まるまで、まっすぐに差し込んでください。(スリーブがとび出します)



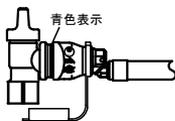
■露出コンセント型ガス栓の場合

- ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで、まっすぐに差し込んでください。(スリーブがとび出します)



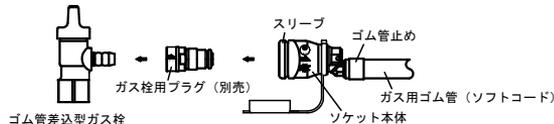
※スリーブの外周の青色を確認してください。

- ・確実に接続されると、スリーブがとび出し、スリーブの外周に青色が見えます。



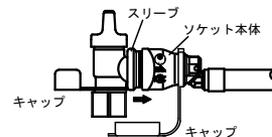
■ゴム管差込型ガス栓の場合

- ・ガス栓用プラグはガス栓用プラグの取扱説明書に従い、ガス栓に取り付けてください。
- ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで、差し込んでください。(スリーブがとび出します)



取りはずしは、下記の手順で行ってください。

- コンセント型ガス栓 (壁埋込式) の場合
 - ・コンセント型ガス栓の取扱説明書に従って、はずしてください。
- 露出コンセント型ガス栓の場合
 - ・ガス栓を閉めてください。
 - ・スリーブを矢印の方向に引張りソケットをはずしてください。
 - ・キャップを必ずはめてください。



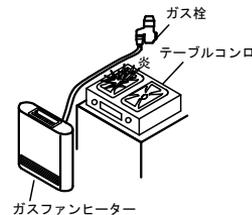
- ソケット内部に異物が入らないようにソケット部に付属のキャップをはめ、冷暗所に保管してください。



2. 安全にお使いいただくために

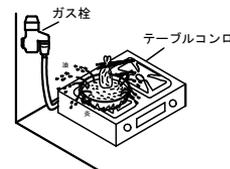
危険 (DANGER)

- ①分解禁止
絶対に切断、分解をしないでください。切断したり、分解するとガス漏れの原因となります。
- ②炎が直接触れる可能性があるところ、火元に近い場所等高温になる可能性のあるところでは絶対に使用しないでください。
- ③ガス用ゴム管 (ガスソフトコード) を踏んだり、過度に曲げたり、扉で挟む等の負荷をかけないようにご使用ください。ガス機器の燃焼悪化やガス漏れの原因となります。
- ④本体の矢印方向にガスが流れるよう接続してください。ガスの流れる方向を本体の矢印方向と反対にするとガス漏れの原因になります。



警告 (WARNING)

- ⑤油脂、溶剤、洗剤等が付着またはかかる恐れがある場所で使用しないでください。製品の劣化を早め、ガス漏れの原因となります。
- ⑥落としたり衝撃を与えないでください。ガス栓に接続した状態でねじったり、引っ張るなどの力を加えないでください。割れたり、傷がついたり、力がかかった状態で使用するとガス漏れの原因となります。
- ⑦屋内用です。屋内に準じた条件でご使用ください。直射日光や風雨のあたる場所での使用は製品の劣化を早め、ガス漏れの原因となります。



注意 (CAUTION)

- ⑧ガス用ゴム管 (ガスソフトコード) は必要以上の長さでは使用しないでください。常時使用であれば3m以下、一時的な使用でも5m以下でご使用ください。
- ⑨都市ガス、LPGガス専用です。他の流体や工業ガスでは使用できません。
- ⑩本製品は、樹脂とゴムを使用した複合製品であり時間と共に劣化しますので、外観上異常がなくてもガス機器を取り替える際、(または本体に表示の製造年日から7年を目安に) 新品とお取り替えてください。
- ⑪本製品を取付けた後にガス栓を開きガス臭気がないか確認してください。異常が認められる場合はガス栓を閉じて本製品の接続状態と外観を点検し、再度接続し直してください。なお、ガス臭気がある際は火気は絶対に近づけないでください。原因がわからない場合は、お買い上げの販売店もしくは最寄りのガス事業者にご連絡ください。
- ⑫9.5mmガス用ゴム管 (ガスソフトコード) 以外のもの、古くてゆるいガス用ゴム管 (ガスソフトコード) は使用しないでください。
- ⑬外面にひび割れや切り傷、変形、ふくれ等異常が認められる場合は、ガス漏れの原因となります。ただちに使用を中止し、新しい製品に取り替えてください。
- ⑭ガス用ゴム管 (ガスソフトコード) の点検ができない天井裏や床下、家具の後ろなどを通さないでください。
- ⑮お手入れ時に洗剤は使用しないでください。異物が内部に入らないよう注意し、布などで表面を拭いてください。
- ⑯使用しないときは、付属の保護キャップが清潔であることを確認した後、必ずキャップを取り付けてください。先端部 (プラグタイプ) や内部 (ソケットタイプ) に傷がついたり、異物が付着すると、ガス漏れの原因になります。